

NoraGateway for Android 解説

(2022_07_27 修正第4版)

(画像はすべて参考画像です)

皆さん お外 では無線機(お握りマイク)を使いましょう。
このソフトを使用すればラズパイもPCも必要無し！！

(アンドロイドのスマホは必要ですけど・・・へへへ)

・スマホの契約会社・契約形態・使用機種により、このソフトが使用出来ない場合があります。
(利用できないときは諦めてください。)

まずは、必要なソフトを下記からダウンロード・インストールしてください。
 NoraGateway v0.1.6a-PR8 for Windows/Linux相当のコア(機能)が実装されてます。

1. NoraGatewayForAndroidの最新版をインストールしてください。
 圏央道友会から [2022.07.27時点での最新版の直リンクは、](https://k-dk.net/nora-release/alpha/NoraGatewayForAndroid_v0.0.1a-PR44.apk)

https://k-dk.net/nora-release/alpha/NoraGatewayForAndroid_v0.0.1a-PR44.apk

2. NoraGatewayの接続先をリモート操作で利用するAndroidアプリ【ircDDB remote】をインストールする。

ただし、標準操作の無線機に書き込んだメモリで使用する方はインストールする必要はありません。

入手は正規登録アプリですのでGooglePlay等で検索すれば簡単に見つかりますので普通にインストールして下さい。

【注意】リグの設定など

以下、お持ちのリグの説明書で設定してください。

- ・NoraGateway_Androidを使うには、ID-31/ID-51/IC-4100等のリグをDRターミナルモードにして使う必要があります。

※ID-52やIC-705は残念ながら使用できません。

OPC-2350等のケーブル接続する無線機のみです。

- ・原則、他のNoraGatewayと同じ使い方です。(NOVRを除きます。)

接続コマンドのDVメモリ設定の一部例

切断	スペース7個	U	(NOVRはアンダーバー7個)
接続先確認	スペース7個	I	(NOVRはアンダーバー7個)
リフレクター接続	XLX459PL		YOM Pモジュール接続
ならやま自動応答	JK3ZNB	F	
レピーター接続	JP5YCNAL		高松430接続
コール指定	JH5***		個人コール呼び出し
通常通信	CQCQCQ		

- ・OPC-2350LUケーブルとスマホとの接続には、最近ではType-Cなので各スマホに応じた変換ケーブル等(TypeA→Cとか)が必要かも？

NoraGateway【Android】リモート操作等設定について

1. 【NoraGateway_Android】の設定手順

「GATEWAY」の項目の設定

他局のゲート越え動作に影響しますので
 <===自分のコールサインを入力すること。
 (既存レピータのコールサインや他局のコールサインを絶対入れないでください。)
 <===プロキシサーバー経由を使用する場合はチェック
 (ポートがフォワード出来なくてゲート越えできない人はON)

<===当然チェック
 (必ずON)

<===使える人？はチェック
 (ほとんどの人はOFFでしょう)

<===自分の使用できる環境に合わせてチェック
 (全部ONでも無問題？です)

次の「ircDDB remote」を使用する場合は必ずチェックONにすること。
 設定項目「GATEWAY」の一番下にあり、そこに設定に必要な情報も記載。
 (Port:62115/Pass:NoraRemotePass)

「REPEATER」の項目の設定

8ページを見てください。

8ページに詳細説明してありますが、OPC-2350LUケーブルを複数本お持ちの場合は**接続するOPCケーブル毎にNoraGateway側のPort設定が変わることにご注意ください。**スマホにOPCケーブル等を接続して**「REFRESH」をタップ「SAVE」をやり直すようにして下さい。**

Module:自分の設定した使用可能なアルファベット

Enable: on

Type: internal

ModemType: NewAccessPoint

<=== **自分のコールサイン**を記入

ターミナルモード・DVシンプレックスモード時に、Gateway画面のGatewayコールサインに設定したコールサインと異なるコールサインを使用したい場合には、その使用したいコールサインを設定して下さい

※複数のコールサインを入力する場合には、(カンマ)区切りで入力可能です(JQ1ZYC,JJ0TPX等)

<===それぞれのケーブルの

Port:が表示される。

当然OPC-2350LUケーブルはスマホに接続されていること。

「STATUS」の項目の設定

<=== NoraGateway (Android)を開始する時は**【START】をタップ**する。
終了は**【STOP】をタップ**。

<===通信中はここに表示される。

<===使用中及び通信中はここに表示される。

<===適宜使用してください。

2. 【ircDDB remote】の設定手順

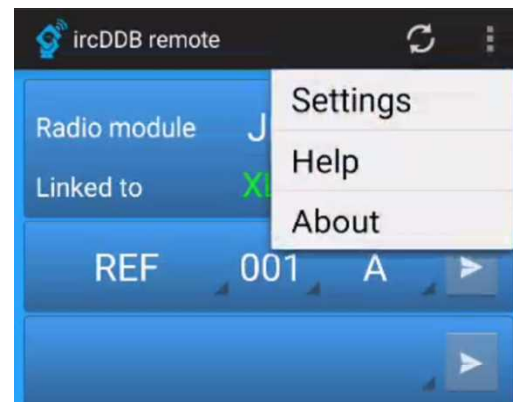
(無線機のメモリを使用する方はインストールの必要はありません。)

NoraGatewayのリモート操作で利用するAndroidアプリ【ircDDB remote】の設定方法です。このソフトを使用することによって、無線機のメモリからの操作によるリンク先(xlxリフレクターやD-starレピーター)接続が無線機を使用しなくても同じスマホから接続・変更できます。(当局は、これでホームのラズパイを4台コントロールしています。)

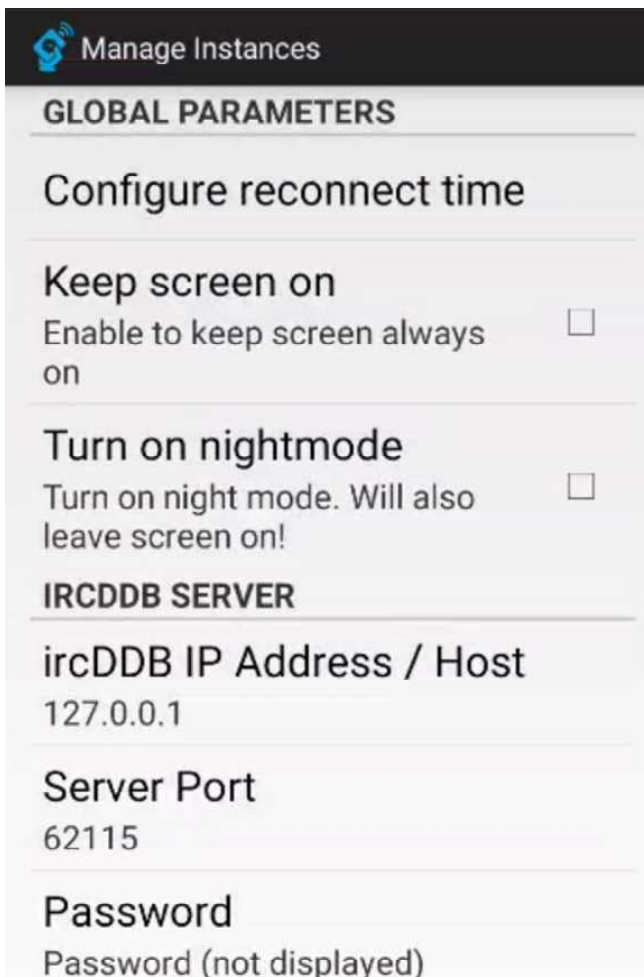
設定内容はXLXリフレクターへの接続に関連する部分だけに絞って記述します。
 (1)【ircDDB remote】を起動して[Settings](赤丸部分)を選択する。



(参考画像ですから)



(2) [Settings]画面の設定項目をNora Android(Host)向けに編集します。



他のNoraにも設定できます。

<==SERVER2

<==SERVER3

<== 127.0.0.1

<== 62115

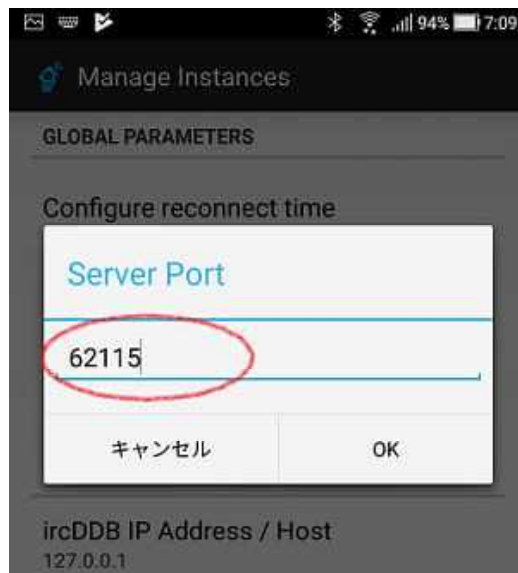
(3) [ircDDB IP Address / Host]

Noraと通信するためのIPアドレスを設定します。

NoraとircDDB remoteが同一スマホで稼働している為ここでは【 **127.0.0.1** 】を設定する。



(4) [Server Port]



NoraのMisc:欄に記載されていたPort番号を設定する。【 **62115** 】

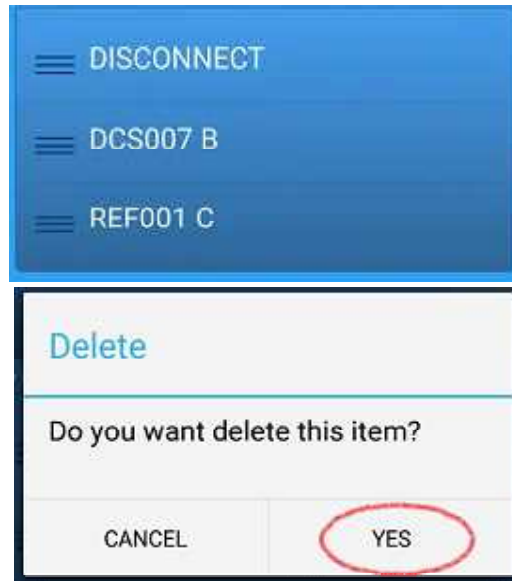
(5) [Password]

前項と同じでNoraのMisc欄に記載されていたPassを設定する。

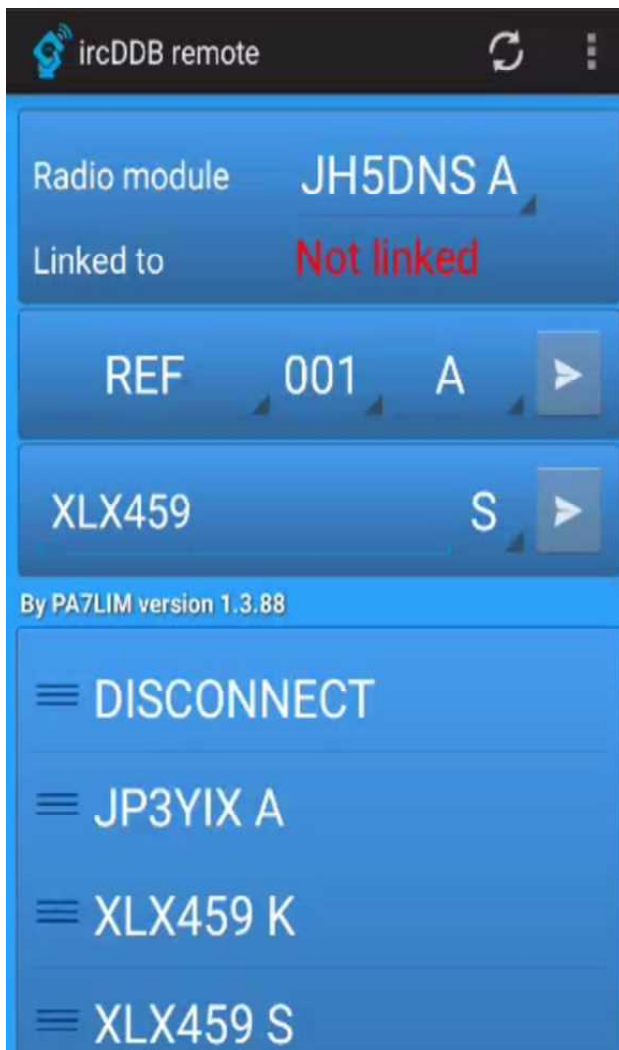
記載されている通りに入力する事。【 **NoraRemotePass** 】(大文字小文字に注意)
以上3項目の設定が終了したら設定画面を閉じて(2)の画面に戻す。



- (6) 画面に表示されている[DCS007 B]と[REF001 C]は使わないので削除する。
 [DCS007 B]を長押しすると「Delete」の画面を表示するので【YES】で削除する。
注意:[DISCONNECT]は削除しないでください。(これは使います)



- (7) Noraを起動(START)させて、この【 ircDDB remote 】も再起動させる。
 Noraと接続されると



①にNoraに設定したコールサインが表示されます。
 そのすぐ下の赤枠内に赤文字で「Not linked」と表示されています。

②のところに接続したいリフレクターの番号(サイン)を入力(大文字)

例:YOM430リフレクターに接続

【 XLX459 S 】

Sの部分はプルダウンで選択

③の矢印を押すとNoraが「XLX459 S」に接続され画像の①の[Linked to]欄に接続されたリフレクターのサインが表示されNoraから【~に接続されました】とアナウンスが聞こえてくればすべてOKです。(次画像参照)

※③の矢印を長押しすると④の様に接続先をリスト登録することができます。



通常運用時は、左画像の④を押すだけで該当のリフレクター等に自動接続されますので、通常利用するリフレクター等を登録しておく便利です。

終了する場合は【DISCONNECT】を押せばリフレクター等との接続が切断され、Noraからも【~切断されました】とアナウンスがでます。

(8) D-starのリピーターに接続する場合も上記【(7)】同様です。

②のところに接続したいリピーターを入力(大文字)

例: 高松430リピーターに接続

【 JP5YCN A 】 Aの部分はプルダウンで選択

③の矢印を押すとNoraが「JP5YCN A」に接続され[Linked to]欄に接続されているリピーターが表示されNoraから【~に接続されました】とアナウンスが聞こえてくれればすべてOKです。

※③の矢印を長押しすると④の様に接続先をリスト登録することができます。

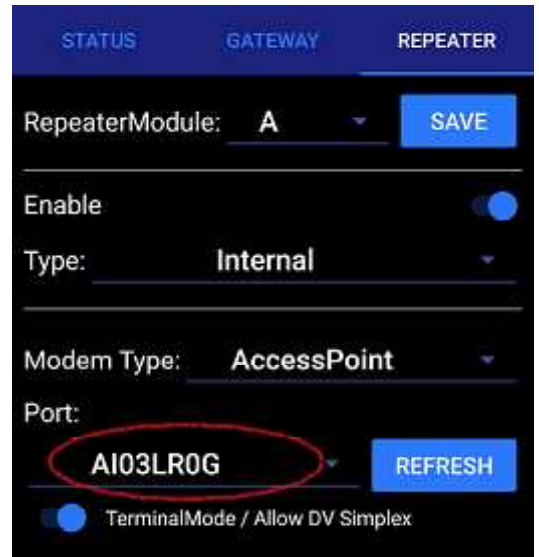
NoraGatewayをOPC-2350LUケーブルを使って Android機器と接続する場合の留意点

OPC-2350LUケーブルを複数本お持ちの場合は**接続するOPCケーブル毎にNoraGateway側のPort設定が変わる**ことにご注意ください。

下記2つの画像の赤丸部分が異なる2本のOPCケーブルをそれぞれ接続したときのPort情報となっています。



←画像は以前のものです。→



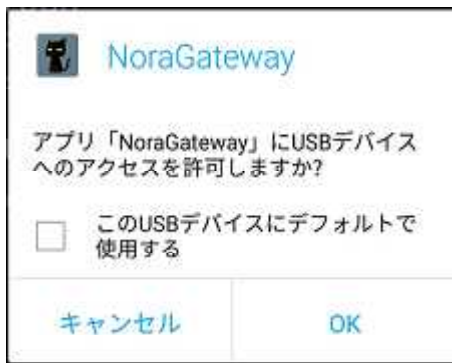
スマホにOPCケーブル等を接続して「REFRESH」をタップして「SAVE」をやり直すようにして下さい。

複数のケーブルをお持ちの方は 絶対に実行してください！！

また、OPCケーブルを接続すると下のような画面が表示されます。ここで**使用するアプリを選択して「1回のみ」を押す**と連動する形でアプリが起動されます。「常時」を押すとOPCケーブル接続に連動してアプリが起動されますが、以降この画面は表示されなくなります、またRS-MS1Aなどを使おうとすると少し面倒な操作が必要になり「常時」設定はかえって使いにくくなるかもしれません。



アプリを起動後OPCケーブルを接続すると下記の画面が表示されますので**使用を許可して下さい。この時にデフォルトで使用するにチェックすると上の画面の「常時」と同じ設定になりますのでご注意ください。**



下記の画像は、上の2つの画面の同時表示例です、どちらかに応答すれば使える様になります。



以上の画像はZenfon3 Android8.1に表示されたものです、Androidのバージョンや機種により表示画面の体裁は変化しますのでご注意ください。

【その他】

- hosts.output.txtの格納場所 (Android)
/Android/data/org.jp.illg.noragateway/files/
- モバイルデータリンク(携帯電話会社回線)だけではなく、**勿論 Wifi環境のみでも使用**できます。
- IcomのOPC-2350LUデータ通信ケーブル(長くて邪魔な上に出来が悪い)をスマホに接続する場合は通常OPCに付属のマイクロUSBコネクタのケーブルを使いますが、最近のスマホはタイプCコネクタを採用しているため変換アダプタが必要ですがこれが曲者で使えない物もあります。接続テストをするしかありません。百均の物は当たり外れがあるようです。
- ノラVRと違って、ウルトラマン制限はありません。(バッテリー制限はありますが。)